

先日の100条調査ありきだ

鶴岡市議会臨時会が25日開かれ、尾形昌彦・富樫止毅・小野由夫議員の3人が、皆川治市長に対する「100条調査」を提案。加藤鉦一議員の質疑、尾形昌彦議員の答弁の一部を紹介します。

加藤 すでに2度の議会全員協議会の中で、説明された。

説明で新たな疑問が生まれているのか。

尾形 どの訂正がなぜ行われたのかの説明が不十分で、真実に近づいていない。

加藤 大阪府の堺市の場合、報道機関が市長の政治資金と選挙資金に2重記載があると明らかにし、市民の告発があつて100条調査が立ち上がった。

今回は先に100条調査ありきで、何を明らかにしたいのか説明すべきだ。

尾形 なぜ不記載になったのか、訂正が指摘されても不記載のままだったのか、2度の訂正が正しいものか、会計責任者と、不記載を指摘した支援者を含めて証言をいたたく場だ。

加藤 いくら説明しても、疑問が残るとのことだ。

自治体の事務の範囲を超えた調査は違法となり、無効とされるが。尾形 今から違反しているかどうかは答えられない。

労使間の問題に慎重であるべき

加藤 パワハラ疑惑については、事件が特定されているか。

尾形 具体的な事件は調査の中では確認していないが、数件そういつた話は聞いたことがある。事務現場のパワハラ疑惑は調査の対象になる。

の協議と、現行法による労働委員会や人事院の支援が前提だが。尾形 労働委員会の権限の事務と、パワハラ疑惑の調査とは異なると思う。加藤 公務職場での労使間の問題は、地方自治法で、長と議会は抑制均衡の原則から、議会調査権に限界を課している。慎重であるべきだが。尾形 今の仕組みが機能していなければ、変えていく必要がある。

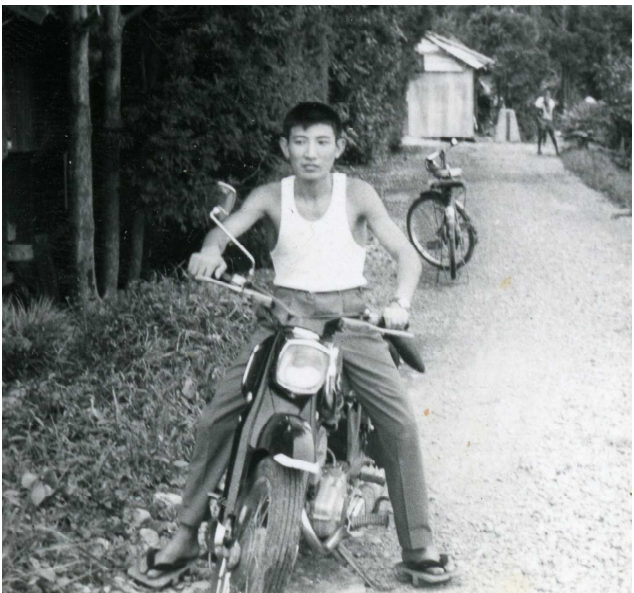
ひと 日下部勇一 (庄内町榎島) 波瀾(乱)万丈の人生

青山 崇

■勇一の若勢奉公

若勢は「若勢奉公」が本来で、「奉公」が略されたのである。「女中奉公」などもあった。奉公の方が雇側では都合がいい。それは、奉公は「国家や朝廷のために一身をささげて尽くすこと。転じて、特定の主君・主人のために尽くすことも指す」

意味だからである。戦争中「興亜奉公日」があつた。アジアの支配者になるために奉公する日で、食事の一汁一菜、日の丸弁当(真中に梅干しのみ)、飲食店休業、宮城遙拝(ようはい)などが強制された。若勢について、勇一は「農家に働きに行つた若い男子・女子はメラシ」と注釈している。勇一の若勢奉公を記



若勢の頃の日下部勇一さん

しておこう。

朝一番の作業は、午前4時頃起きて秣刈り(まぐさかり)。「馬草」(表記も)である。馬・牛の飼料の草刈りである。

集落毎にその権利を持つ土地を入会地(いりあいち)といった。

勇一は、早起きは村で1、2番だったので、気がならなかつた。

さまざまな農作業やそれらの要領(コツ)があるが、先輩たちがよく教えてくれた。

初めて田圃の堰掘りに出た時である。仕事



これで良いのか

日本は本当に民主的な政治なんだろうか、と時々思つんです。

▲第一に、憲法に照らし長年確認してきた専守防衛の方針を、突然首相の独断で解釈を変更する。それを押し通すために、法制局長官の首まで代える。そして強引に戦争できる法律を作つたんだ。

▲これは民主的に多数決で決めたんだ、と言うかも知れないが、反対したら次期の公認は無いヨ、と頭を押さえての仕事と見た。続く秘密保護法など関連法も同じ形ダテ。官僚の人事までも抑え、反対はできない体制に。

▲何度も県民の意思が表明された反対の声は無視されて、今も基地の建設が進められている沖繩。国が民意を尊重するのが民主主義のハズなんだが。海底が

は教えて貰つてきた。その後、集会所で「上がり酒」がある。これは農村青年が本音で語り笑ひ合う場であり、酒は必需品であつた。勇一の初の「上がり酒」は、どんぶりでのグイ飲みをやらされた。フラフラになつて帰宅し、自分の若勢部屋では見つかるので、倉の2階にある「デン俵」(「ミ」を入れる大きな藁俵に寝た。

勇一の若勢奉公の始まりは、ベロベロ酔いからであつた。

マヨネーズ状態で改良が必要だと計画変更を国が求めても、県民を代表する知事はこれを認めない。これに国は裁判を起す事になるんじゃないの? ▲自分に都合が悪ければ、公文書は改ざんするわ、統計まで誤魔化すわダ。あんなに抵抗していた赤木さんの訴えは、認諾で逃げる。

▲これは、独裁とか専制というか、どつちだろうと思つているのが、学会議員の任命拒否だ。菅前首相は理由も言わず、言い訳もしないで、政権を放り投げて行つてしまつた。これを引き継いだ岸田首相は口を閉ざしている始末。

▲政権党である自公はこれを許しているんだから、いつかは恐ろしい事にならないか心配だが、自公とそれに与する議員を減らさないことには、解決の道はないんだ。(石川)